

薬 局薬剤師になる前は、精神科専門の病院に勤務。全患者に病棟薬剤管理指導を実施したり、うつ病や統合失調症のクリティカルパスを作り、患者に治療計画を伝え、医師、看護師、薬剤師、管理栄養士、保健福祉士など各職種の役割を明確化するなど、様々な取り組みをしてきました。精神科薬物療法認定薬剤師の認定も取得しました。

転職を決意したのは、精神科に強い専門薬局をチェーン展開しようと考えたからです。精神科の患者さんは、入院中に十分に服薬の重要性を指導しても、退院して日常生活に戻ると服薬継続ができず、調子を崩して再入院となることが多い。退院後にも十分なサポートが受けられる場があれば、再入院せずに済む患者さんが増えるに

病院時代に精神科薬物療法認定を取得 精神科に強い薬局チェーンをつくる

違くない。薬局なら、社会復帰のためのリハビリ施設としての役割を担えると考えたのです。精神科領域に精通した薬局薬剤師を育てる必要もあります。精神科領域は難しそうだと敬遠する

薬剤師もいますが、薬物治療や患者サポートなど、薬剤師が活躍できる場面が多くあります。

現在、精神科病院の前で2軒の薬局を経営しています。専門性を持った薬局の強みで、精神科の病院から「門前に薬局を出してもらえないか」と声を掛けられることが少なくありません。精神疾患を持つ患者さんの社会復帰に貢献できる薬局を増やしていきたいと考えています。 (談)



グローバル (愛知県稲沢市)
代表取締役

大岩 真二氏